

(様式 2)

女性の就農環境改善計画

実施主体名	株式会社 hishi
取組	(1) 女性が働きやすい環境整備に向けた施設等の確保
構成員数	12 人 (うち、女性の人数: 5 人) (令和 4 年 5 月時点)

1 事業実施方針

労力の掘り起こしを行い、年間通して雇用を維持できるような体制を構築したい。
地域では農家の高齢化とパート人材の高齢化により、労力不足が起こっている。地域としては温暖で何でも栽培できるとても良い地域なのだが、労力不足と販売力不足によりどんどん地域の力が落ちている。
そこで、女性（特に 20～50 代）を農業に呼び込むことが、地域の農業を盛り上げる材料となる。
理由は

- ① 家庭へ負担をかけぬよう、短時間労働や残業ゼロを望む主婦やシングルマザー等の人材掘り起こしにより、繁忙期のみ雇用数を増やしたい農家や農協の雇用ニーズとマッチする。
- ② 農業未経験の女性目線が入ることにより、新たな気づきや発想により業務改善がはかれたり、精神面や清潔な環境改善を含め、職場環境が改善される。
- ③ 独身男性農家が多いので、女性との接し方や対人免疫増強の効果があり、結婚率増加に寄与する。
- ④ 農業従事者が増えることにより、農業への理解が薄れている若年層や子供たちが農業の関心や理解を引くことへ繋がり、将来にわたって農業への理解を獲得することへ繋がる。

以上のメリットがあるので、女性を呼び込むことが農業振興に必須ではあるが、一方、地域の一般的な農業環境の現状として、

- A. トイレが男女共用仮設、もしくは無いので、車で数分離れた場所にあるトイレの活用で不便したり、休憩時間まで我慢をし、休憩時間になっても順番待ちをさせることが多い。
- B. 更衣室がなく、終業後、着替えられずに列車や乗り合わせの車で帰宅している。
- C. 授乳スペースがないので、隠れて行う。
- D. 幼児を抱えながら狭い和式トイレを使用しなければならない。もしくは、広いトイレのあるコンビニや施設までいかなければならない。
- E. 幼児を寝かす場所がなく、車に寝かしている。。
- F. ミルクを作れる清潔な場所がない。(屋外水道のみなので土埃の付着の恐れあり)
- G. 産休育休期間の産後～1 歳頃までは保育施設に子を預けずに過ごすことが多いので、雇用にむずびつけやすい層なのだが、上記理由により乳児を抱えながら過ごせる環境では無い。

(今後の取り組み)		
1) 新規就農者の研修・体験の受け入れ	1) 年間1名(目標)	
2) いぶすき農協との情報交換と求人協力	2) 受託事業拡大	
3) 協力農家への人材あっせん	3) 2人(目標)	
4) 研修・体験・アルバイト・パートの増員	4) 6名(目標)	

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中の取り組み) いぶすき農協との情報交換と求人協力 女性就農者のサポート(マルチ張り)	出荷作業の人材に関し。 女性農業士(30代2名)	
(今後の取り組み) 1) 女性農業者の収穫受託面積の増量 2) 取り組み事例の周知	1) 契約面積10%増量 2) 3法人(目標) 3 農家(目標)	

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(3) 女性就農環境改善に向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中の取り組み) 1) 宅配・小売り事業の企画 2) 観葉植物・多肉植物事業の検討 3) 加工事業展開の検討	1) 年間40万円程度 (2021年度) 2) 毎月検討会を実施 3) 保健所等や各関係者への問い合わせ	
4) 産休の在宅勤務を視野にいたしたテレワーク 対応の記録業務 5) 女性経営者への販売協力(3件)	4) 1人に試験的に実施 5) 地元大型法人(レタス) 地元大型法人(ロメイン) 六次化店舗(レッドキ)	

<p>6) 収穫受託作業</p> <p>(今後の取り組み)</p> <p>1) 宅配・小売り事業の収益拡大</p> <p>2) 観葉植物・多肉植物の事業化</p> <p>3) 加工事業展開の検討</p> <p>4) テレワーク時間の拡大</p>	<p>ヤベツ)</p> <p>60代女性、年間500万程度</p> <p>1) 10%増</p> <p>2) 2022年度内に事業化</p> <p>3) 部門の設立</p> <p>4) 10%増</p>	
--	---	--

(注) 農業委員等に選出された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

4 女性の就農環境改善対策事業を活用した取組の計画内容

(1) 働きやすい環境整備への支援

【計画内容】

時期	内容 (対象者・方法等)	備考
2022年12月頃まで	<p>トイレ・更衣室兼授乳スペース、シャワールームの設置</p> <p>① チャイルドチェア 温水洗面台 授乳室</p> <p>【現状と解決方法】現在の環境では子供を連れての就業は困難であるが、導入により乳児を連れての状態でも就業できる環境を整えられる。また、訪問者や見学者で子連れの方々も安心して利用できる。</p> <p>現在は、 仮設のせまい和式仮設トイレ1つ。 子供を寝かせる場所なし。 授乳スペースなし。 ミルクを作れる衛生的な場所なし。</p> <p>②男女別トイレ 【対象者】現在仮設トイレ使用者 女性9名(2021年実績) スタッフ・研修・ 研修希望者含む</p> <p>使用予定者 女性スタッフ5名 臨時スタッフ・パート5名</p>	<p>(訪問者)</p> <p>現在は、作業場から</p>

	<p>体験予定、年間5名 女性訪問トイレ利用者、年間10名 女性ドライバー、年間1名 【現状と解決法】男女共有トイレが1つしかないの で、順番待ちになる時などは車で移動し近隣施設の トイレを使用している。だが、トイレトペーパー がなかったり鍵がかかっていたりする時があるの で、男女別のトイレの導入により、安心して過ごす ことができる。また、急ぐ必要や待つ必要がなくな るので、精神的な負担を減らせる。</p> <p>③シャワーと更衣室 【対象者】女性スタッフ・女性体験者 【現状と解決法】 現在、更衣室はなく、JR通勤の20代女性がいるが、 服が汚れた状態で、JRにのり、2駅進んだところ にある有人駅のトイレを活用し着替えを行い、40分 かけて帰宅している。とても辛抱している現状を、 導入により精神的負担を減らせる。また、ほかの女 性スタッフも、着替えることできれいな状態で車に 乗って帰ることができるので、就農率増加につなが る。</p>	<p>車で移動が必要な 事務所や近隣トイ レを案内し対応。</p>
--	--	---

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第4の(1)の事業の応募者は、確保する施設等について5名以上の女性の利用者があることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 地域の女性グループの活動支援

【課題】 ※簡潔にご記入ください。※課題番号は必要に応じて追加・削除ください。

【課題解決のための補助事業(概要)】 ※課題番号に対応するように記入ください。

【事業成果と今後のプラン】

- ※課題番号に対応するように記入ください。
- ※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。
- ※できる限り、数値目標を入れてください。

※商品計画については、翌年度以降の販売事業計画をご記入ください。

【事業内容（詳細）】

課題番号	時期	グループ活動内容（対象者・方法等）	事業実施経費（費目、金額）	備考

（注） 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

5 女性農業者確保の目標

事業実施年度翌年度までの 女性農業者の新規確保人数	12 人
（新規確保女性農業者の内訳） 自営農業就業者 1 人、雇用就農者 6 人、アルバイト・ボランティア等 5 人	

（注） 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者（結婚を機に就農された方含む）、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等を含む農業関連事業従事年間30日以上の方とします。
農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。